

東京都議会議員選挙(葛飾区選挙区)選挙公報

東京都選挙管理委員会

「外国人」より「日本人」が第一

日本の政治は当然のことながら日本人のためにはありません。しかし残念ながら戦後の日本は日本人より外国人の方を大切とするおかしな政治が横行してきました。我々「維新」及び「行動保守」は、日本人を最も大切にする政治の確立のため全力で闘う所存です。

■プロフィール

- 【出生】昭和30.5.21(満58歳) 石川県金沢市生れ
- 【学歴】昭55.3 東京大学法学部卒
- 【職歴】元 石川県庁 職員
- 【議員歴】前 神奈川県足柄上郡大井町議会議員
- 【所属政党】維新 新風 (推薦)
- 【政治活動】「行動保守」随一の理論派

■政策

- ☆治安の徹底的改善 ☆過剰な外国人支援の廃止
- ☆不当な安値の外国製品の販売制限

■政治活動実績

- ☆平成22年4月7日 神奈川県に対し外国人生活保護の廃止の住民訴訟提起(棄却)
- ☆平成23年5月2日 菅直人(当時首相)の外国人献金に関し告発状を提出(不起訴)

- (自宅) 〒125-0051 葛飾区新宿1-9-3-4-202
- (選挙事務所) 〒125-0053 葛飾区鎌倉4-28-27 維新 新風 代表 鈴木信行宅
- TEL 090-9769-6230 金子
- BLOG <http://ccp58800.blog25.fc2.com/>



無所属
金子よしはる

58歳

日本再生、未来への責任。 日本維新の会 公認 JAPAN RESTORATION PARTY

プロフィール

- 1973年 葛飾日赤産院で生まれる
- 1979年 水元保育園卒園
- 1985年 花の木小学校卒業
- 1988年 水元中学校卒業
- 1991年 江戸川学園取手高校卒業
- 1997年 早稲田大学社会科学部卒業
政策提言団体「新樹会」(末次一郎事務所)勤務
- 2002年 衆議院議員 公設第一秘書
- 2005年 葛飾区議選で2位当選
- 2009年 葛飾区議選で1位当選(史上最多)
維新政治塾入塾(一期生)
- 2012年 日本維新の会より衆院選立候補(東京17区)、45,285票
次点にて惜敗

保護者による教員評価
教育に保護者の声を反映させます!

都営地下鉄と東京メトロの経営統合など
民間でできることは民間に!

保育所の全国一律基準の見直し
待機児童ゼロを!子育て支援策の拡充

127名から100名へ、報酬30%カット
都議会の議員定数・報酬削減

区内に救急病院
救急医療体制の拡充を!

防犯カメラの設置などで
治安・防犯対策の強化を!

誰もが安全に通れる道
岩槻街道など狭い都道の拡張を!

水元公園の活性化など
都立公園の管理体制の見直しを!

都議選は小林ひとし君に投票してください!

代表 石原慎太郎 | 代表 橋下 徹 | 都知事 猪瀬直樹

政策など詳しくは「小林ひとし」で検索



小林ひとし

安全な東京を! 景気対策に全力! 夢と希望あふれる葛飾を!

- ☆**防災・減災で安全を拡大!**
■学校等の天井や窓ガラスなど、非構造部材の耐震化を推進します。
■木造住宅密集地域の不燃化を推進します。
- ☆**子ども・女性の“笑顔”を拡大!**
■待機児童ゼロを目指して、保育所などを増設し、子育て世帯を応援します。
■女性特有のがん対策を推進します。
- ☆**長寿健康社会の拡大!**
■長寿歯科健康診査などの拡充で、高齢者の健康増進を推進します。
■医療と介護が連携した高齢者向け住宅の増設を推進します。
- ☆**下町の景気対策の拡大!**
■融資制度の拡充など中小企業の支援強化を推進します。
■魅力ある観光のまちづくりのための支援を推進します。

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 青木 克徳 葛飾区長 | 谷茂岡 正子 東京都地域婦人団体連盟会長 |
| 石川 辰雄 東京都医師政治連盟葛飾支部長 | 左近 充 尚典 日本中小企業政治連盟幹事長 |
| 島田 雅章 葛飾区歯科医師連盟会長 | 金内 光信 東京都美容生活衛生同業組合理事長 |
| 田中 邦芳 東京都薬剤師連盟葛飾支部長 | 久本 雅美 女優 |
| 神谷 一雄 東京商工会議所特別顧問 | 山口 なつお 公明党代表 参議院議員 |

略歴 ●広島県生まれ、60歳。都議3期 ●山口大学卒。元公立小教頭(副校長) ●都本部副幹事長



野上じゅん子 公明党 60歳



たの 東京維新の会
谷野せいしろう

区議十八年・議長の

経験を都政に活かします

○脱原発! ☆原発一キロワットごとに狭まる安全!

☆産業と商店街対策の思い切った強化

○活気が全てを解決!

☆調査機能の強化

○機能する議会を守る

☆依存体質からの脱却

○自立する個人・地域を育てる



この町を大切に!
新事に猛アタック

投票日 6月23日(日)
投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、
期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 6月15日(土)～6月22日(土)
午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
(期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、
区市町村の選挙管理委員会におたずねください。)

平沢勝栄代議士と 共に働きます!

舟坂の元気戦略 ～熱意と行動力～

- 不況打破! 地域経済の元気力アップ
- 雇用促進! 就労環境の充実
- 緊急防災! 災害に強いまちづくりの推進
- 健康増進! 質の高い地域医療体制の確立
- 安心子育て! 子どもが健やかに育つ環境整備
- 絆と協力! 東北復興支援と東京オリンピック実現

舟坂の実行力 ～青木区長とスクラム～

- 東京理科大学の誘致実現
- 新小岩に病院決定
- 総合スポーツセンター体育館の冷房化
- たつみ橋交差点の立体化
- 中央図書館、奥戸地区図書館の整備
- 竜有駅・新小岩駅からスカイツリーへのバス運行

- プロフィール
- 南奥戸小卒、同窓会会長、PTA副会長
 - 奥戸中卒、同窓会会長 ○専修大学付属高卒業
 - 評議員、同窓会副会長
 - 和光大学人文学部卒業
 - 衆議院議員田島まもる秘書(故)
 - 葛飾区議会議員当選6回 ○第64代葛飾区議会議長



舟坂 ちかお 自由民主党公認

私も推薦します

衆議院議員
葛飾区長 平沢勝栄
青木克徳

東京都議会議員選挙(葛飾区選挙区)選挙公報

東京都選挙管理委員会

アベノミクスで物価は上がり、給与さえ置き増税ありきの政治を止める

旅客化は最効の地域振興策、区を都から変える

①今ある貨物線に路面電車を乗せて走るだけ、だから採算合い実現可能
②JR・東京都・国交省は、旅客化(事業費58億円)に協力的
③財源は、まちづくり基金211億円の一部を利用し、国の補助制度も活用
④沿線地域経済の発展と区内雇用の創出

新金線旅客化
Yes! かのの選挙で決めましょう

葛飾区が旅客化58億円と試算
区議会には930億円と報告

私の主な都政策(生活が第二)

- ①区にできることは都から区に、民間にできることは官から民間にお任せする。児童相談所や特別養護老人ホームの設置などの権限を都から区に移管します。公的事務・施設の運営を民間に委託し、新たな雇用をつくり出します。行財政改革を断行し、都の外郭団体を半減、天下りも根絶します。
- ②大学病院など高度医療機関を南部地域に誘致し、救急医療の地域格差をなくす。葛飾区内に救急病院は北部に8か所、南部はゼロ！消された「救急病院誘致計画」を復活させました！「東京医療特区」を定め、医療へ株式会社への参入、混合診療の解禁、不妊治療の支援を拡充します。
- ③待機児童・高齢者の入所問題解消と働きながら子育て・介護できる環境をつくる。設置基準などの規制緩和を行い、保育所や介護保険施設を利用者の立場で考え増設します。病児・病後児保育ならびに訪問・通所介護などのサービスの質と量を充実させ、就労との両立を支援します。
- ④自助・共助・公助の連携により防災力(原発ゼロも重要政策)を強化する。災害拠点病院、ライフライン施設などの耐震化と復旧活動体制の構築および自立・分散型電源の導入と木造密集地域の不燃化します。原発ゼロを目指し、電力自由化など再生可能エネルギー普及を推進します。

葛飾区議会議員として主な実績の一部【新金貨物線旅客化ツアー2回実施】
1. 小田急のJR乗入れ(3年後、亀有・金町駅に小田急がやって来る！緩急分離の問題などが改善)
2. 放射線の測定・除染の実施。災害時の生活用水として民間井戸の活用拡大、保育ママの増員など

葛飾区議会議員・社会保険労務士(年金・雇用の専門家) うめだ信利 検索



みんなの党公認
うめだ信利

放射能汚染 国保料値上げ こんなときだから
子どもと区民をまもる都政へ

高度医療の病院を増
認可保育園を増

特養ホームを増
放射能対策の強化

和泉なおみは全力でとりくみます

- 災害に強い防災まちづくり。
- まち工場、商店を応援し、活気あふれる葛飾を。

「人間らしく生きること」を支援する
社会保険労務士の仕事に誇りをもって働いてきました。さまざまな相談の解決に力を尽くすなかで実感したのは、制度の谷間で苦しむ人々を救うためには政治の役割が決定的だということです。
福祉を削って巨大開発に熱中する逆立ちした都政をただし、みなさんの願いを実現するために全力を尽くします。

和泉なおみ
●1962年、宮城県仙台市生まれ。●1981年宮城県第三女子高卒業。●2003年「働く人の役に立ちたい」と社会保険労務士資格取得。東金町に事務所を開業し、中小企業の経営相談や区主催の経営講習会の講師を務める。●現在、社会保障制度の充実を求める葛飾社会保険推進協議会副会長。●好きなことは読書、歌うこと。ママさんバレー。●家族は夫と長男、次男。

改憲・消費税増税・原発再稼働
安倍政権の暴走ストップ **日本共産党**



和泉なおみ
社会保険の専門家
10年の経験生かします

葛飾区に病院を！
医療の格差は命の格差
東京を海洋都市に！

詳しくはHPで→<http://itomasaki.com/>

ワンダーサイトで都政を私物化した石原都知事(当時)を追及
都政史上初の海洋政策の質問、海底資源開発の端緒を開く
高度医療機関を誘致し、医療・介護も含めた地域医療連携を目指す

東京都の外郭団体の契約の透明化を実現
学力向上にむけて都立高校と区立小中学校との連携を進める
17年間欠かさず駅頭での活動報告を続ける

伊藤まささきプロフィール (葛飾区生まれ・葛飾区育ち 40才)
●浜島幼稚園・半田小学校・東金町中学校・東海大学附属高輪台高・東海大学文学部卒業
●小・中学生時代は少年野球のピッチャーとして活躍 ●大学卒業後、政治を目指す
●現在、金町消防団班長として活動中 ●米内閣府の招へいにより米国各地で政治研修
●二度の落選経験の後、葛飾区議会議員一期、東京都議会議員二期務める
●葛飾区の区議団をはじめ若い民主党の仲間を取りまとめ、都政と区政のパイプ役を担う
●榊山たかし先生の志を継ぎ、葛飾区の実現に努めます



伊藤まささき
民主党公認
40才

生きがいと希望に満ちた 都政診断
都政2期目の挑戦！葛飾の実現！

葛飾区を **平沢勝栄** 代議士と
ともに守ります！

医療福祉の充実
都市基盤整備で震災対策
子育て環境の充実
景気回復で活性化される街づくり
未来を見据えた教育環境の充実
スカイツリーを見る環境
事業の促進・伝統文化も保存

自由民主党
いずみ武彦
44歳

筑波大学附属小・中・高卒業
平成5年 東京慈恵会医科大学卒業
平成7年 東京慈恵会医科大学附属青戸病院
平成10年 京都大学大学院臨床病態科学
平成19年 いずみホームケアクリニック院長
平成21年 医療法人 双泉会 理事長
平成24年 自由民主党葛飾支部第三支部 支部長
平成24年 東京都議会議員補欠選挙 当選

ホームページ <http://izumitakehiko.com>



投票日 6月23日(日)
投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、**期日前投票**ができます。

- 期日前投票期間 6月15日(土)～6月22日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など(期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。)

無所属 むらまつ勝康 かつやす

逆境に負けない 明るさと強さで。

「3つの主張と7つの政策」
子供と保護者を守ります。
①いじめ「体罰」「不登校」をなくす教育行政を確立します。
②「児童虐待」をなくします。
③保護者が安心して働ける保育行政を充実させます。
災害から皆様を守ります。
④災害に強い都市整備を促進します。
⑤災害弱者の避難対策を整備します。
安全な駅を作ります。
⑥転落防止用にホームドアの設置を推進します。
⑦高砂駅の立体交差事業を早期に実現します。

私はこれまで社会の不条理や不平等の中を生き抜いて来ました。それだけに人の痛みや苦しみは、誰よりも分かっているつもりです。私の役目は、世の中すべての人に光をあてるのが目的であり、使命であります。皆様のために私を働かせて下さい！

むらまつ勝康のプロフィール
秋田県大館市出身。生後1歳で脊髄性小児麻痺になる。小・中学校は雪の多い秋田で母に背負われて通学する。一念発起して高校では弁論部に入部。地方大会で多数優勝、全国大会では念願の準優勝を獲得(昭和44年、日本大学法学部卒業。平成5年車椅子で単独列島横断360キロを完走。テレビ朝日で全国放映される。同年区議会議員選挙に初当選。その後5期務める。趣味は民謡。郷土民謡全国大会で入賞。他、地方大会では優勝多数。平成22年『80センチに咲く花』を池田書店より出版し、全国小・中学校にて講演。「ボクのように歩けなくても、通信簿が1でもあきらめないで挑戦すれば社会の為に役立つことを子供達に伝えている。

むらまつ勝康ホームページ <http://www.muramatsu-80cm.com/>



(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版のうえ掲載したものです。)